



令和2年4月9日  
統合幕僚監部

## 令和元年度の緊急発進実施状況について

### 1 全般

令和元年度の緊急発進回数は947回であり、前年度と比べ52回減少し、1958年に対領空侵犯措置を開始して以来、過去3番目の多さとなりました。

推定を含め、緊急発進回数の対象国・地域別の割合は、中国機約71%、ロシア機約28%、その他約1%未満でした。

### 2 方面隊別の状況

令和元年度の方面隊別の状況については、北部航空方面隊が198回、中部航空方面隊が35回、西部航空方面隊が133回、南西航空方面隊が581回の緊急発進を実施しました。

前年度と比べて、西部航空方面隊については緊急発進回数が増加し、北部航空方面隊、中部航空方面隊及び南西航空方面隊については減少しました。

### 3 令和元年度の特徴

中国機に対する緊急発進回数は675回であり、前年度と比べて37回増加しました。令和元年度としては、H-6爆撃機等による沖縄本島・宮古島間の通過飛行、新たなY-9早期警戒機(※)の初目視確認等を特異な飛行として公表しました。

ロシア機に対する緊急発進回数は268回であり、前年度と比べて75回減少しました。令和元年度としては、Tu-95爆撃機及びA-50早期警戒管制機による領空侵犯事案のほか、Su-34戦闘爆撃機の初目視確認等を特異な飛行として公表しました。

令和元年度として、東シナ海及び日本海における中国H-6爆撃機及びロシアTu-95爆撃機の共同飛行等を含め、計19回公表しました。

推定を含め、中国機の中では戦闘機、ロシア機の中では情報収集機に対して多く緊急発進を実施しました。

対象期間は、平成31年4月1日～令和2年3月31日です。

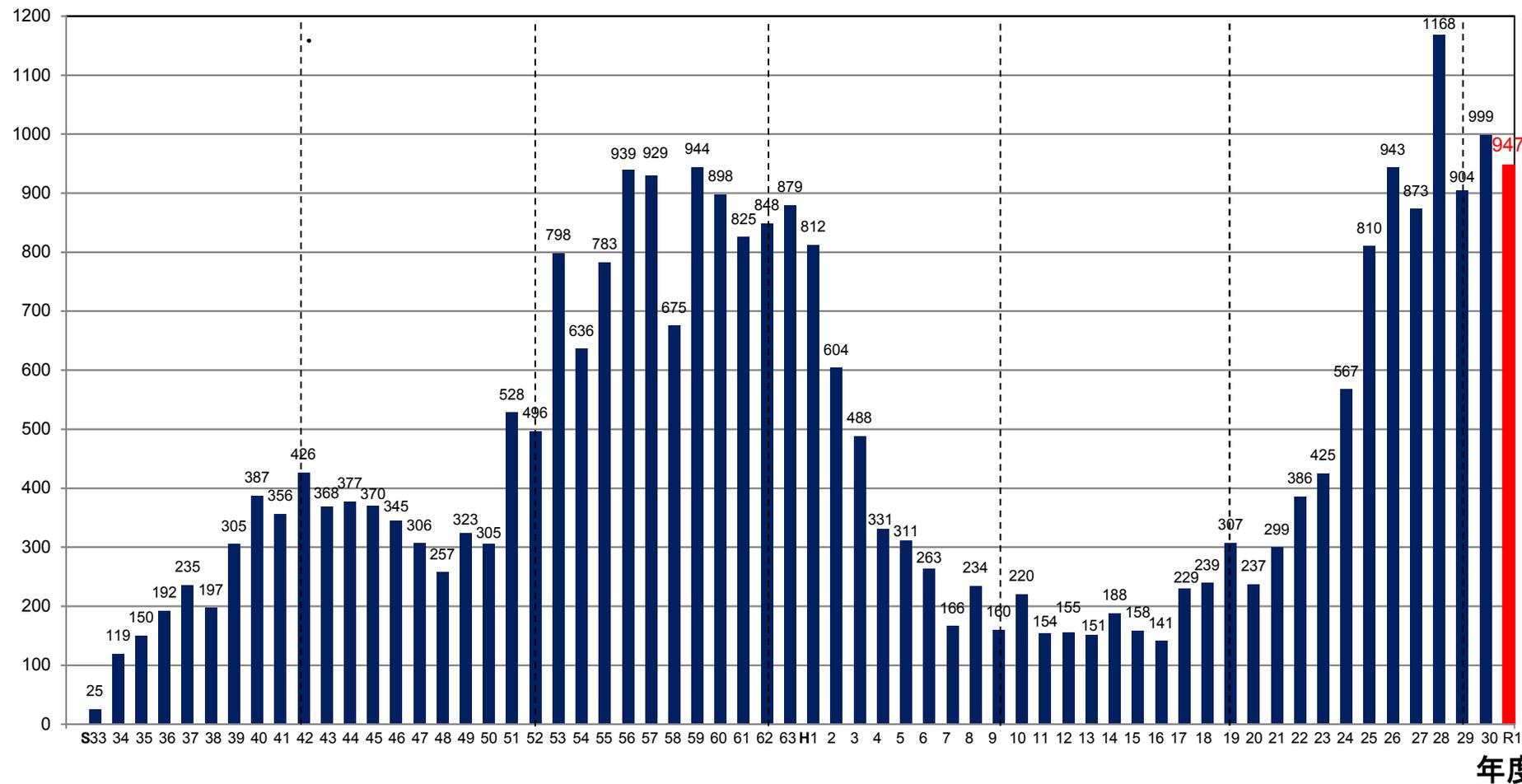
(※) 公表当初、Y-8早期警戒機としていたものを訂正。

- 添付資料： 1 年度緊急発進回数の推移  
2 航空方面隊別緊急発進回数の推移（過去5年間）  
3 国・地域別緊急発進回数（過去5年間）  
4 四半期毎の緊急発進回数の推移（令和元年度）  
5 緊急発進の対象となったロシア機及び中国機の飛行パターン例  
6 領空侵犯の公表事例  
7 令和元年度における領空侵犯公表事例一覧  
8 令和元年度における特異飛行公表事例一覧

# 年度緊急発進回数推移

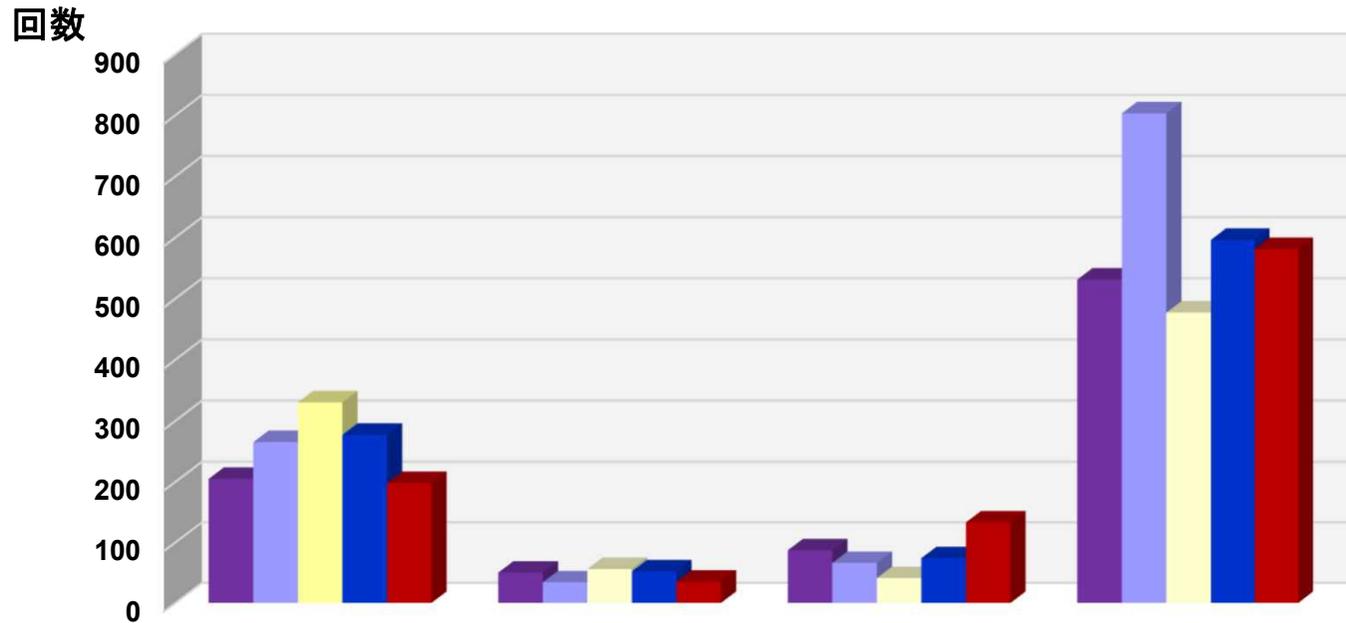
令和2年3月31日現在

回数



## 航空方面隊別緊急発進回数（過去5年間）

令和2年3月31日現在



	北空	中空	西空	南西空	合計
■ 平成27年度	205	50	87	531	873
■ 平成28年度	265	34	66	803	1168
■ 平成29年度	330	56	41	477	904
■ 平成30年度	277	52	74	596	999
■ 令和元年度	198	35	133	581	947

## 国・地域別緊急発進回数(過去5年間)

令和2年3月31日現在

国・地域 年度	ロシア	中国	台湾	北朝鮮	その他	合計
平成27年度	288	571	2	0	12	873
平成28年度	301	851	8	0	8	1168
平成29年度	390	500	3	0	11	904
平成30年度	343	638	0	0	18	999
令和元年度	268	675	0	0	4	947

※ 国・地域は、推定を含む。

## 四半期毎の緊急発進回数の推移(令和元年度)

令和2年3月31日現在

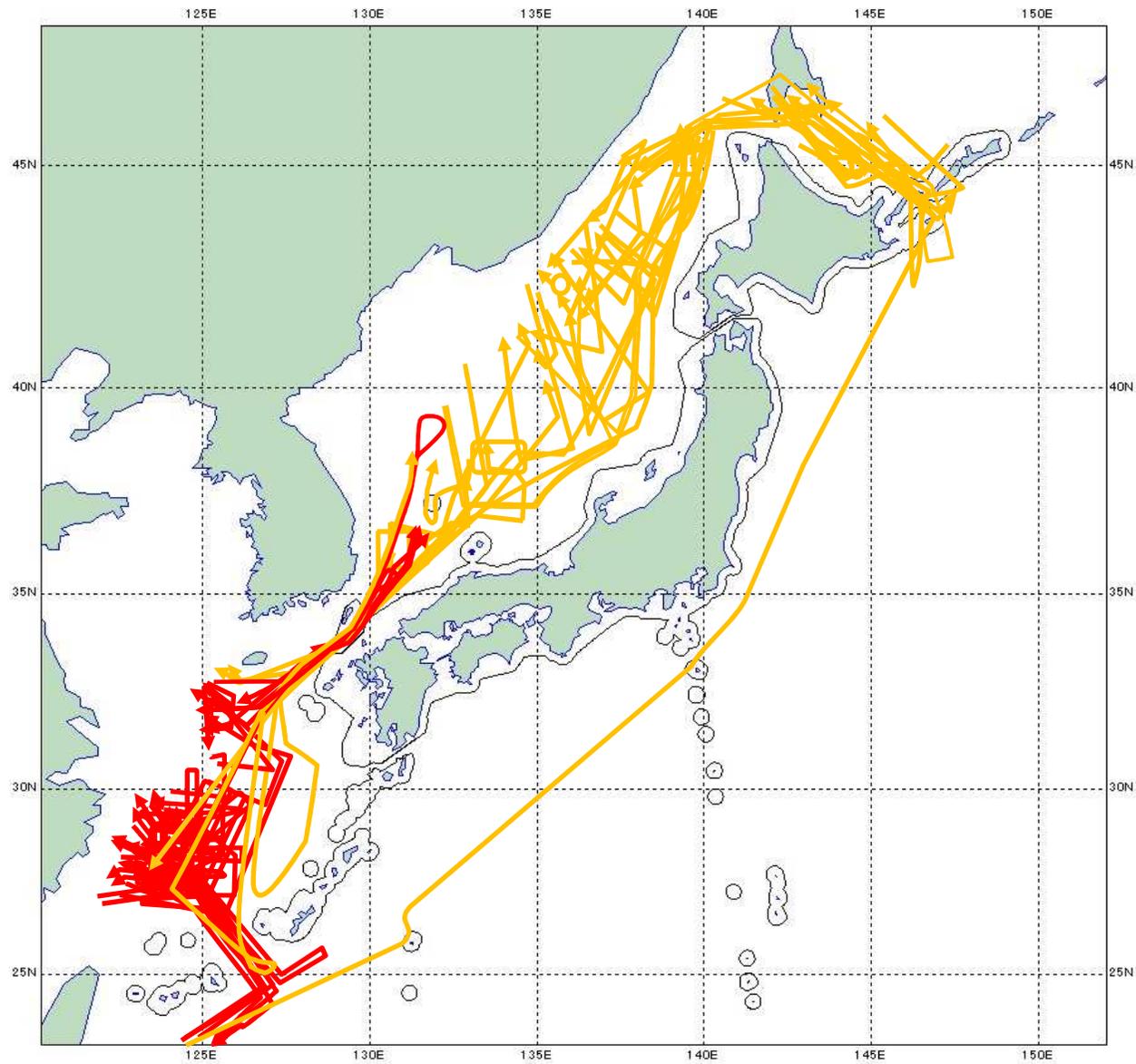
### 1 航空方面隊別

	北空	中空	西空	南西空	合計
1／四半期	41	10	33	162	246
2／四半期	52	9	29	134	224
3／四半期	63	7	37	165	272
4／四半期	42	9	34	120	205
合計	198	35	133	581	947

### 2 国・地域別

	ロシア	中国	台湾	北朝鮮	その他	合計
1／四半期	65	179	0	0	2	246
2／四半期	70	153	0	0	1	224
3／四半期	81	191	0	0	0	272
4／四半期	52	152	0	0	1	205
合計	268	675	0	0	4	947

# 緊急発進の対象となったロシア機及び中国機の飛行パターン例



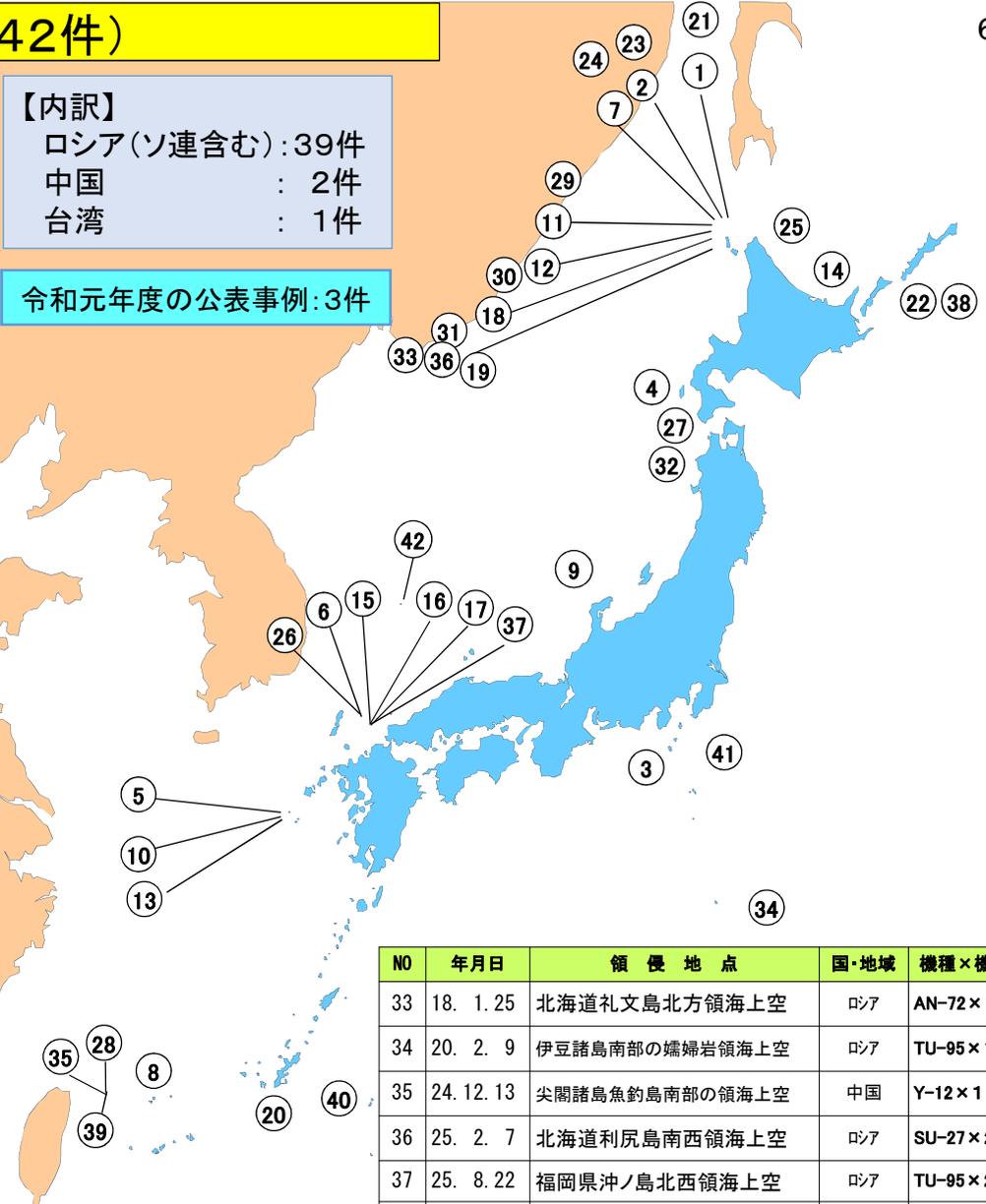
→ : 中国機の経路      → : ロシア機の経路

# 領空侵犯の公表事例(計42件)

NO	年月日	領 侵 地 点	国・地域	機種×機数
1	42. 8. 19	北海道礼文島上空	ソ連	不明×1
2	49. 2. 7	北海道礼文島上空	ソ連	不明×1
3	50. 9. 24	伊豆諸島の式根島及び神津島間の領海上空	ソ連	TU-95×2
4	51. 9. 6	北海道茂津田岬の沖合上空～函館空港までの間(MIG-25事件)	ソ連	MIG-25×1
5	52. 9. 7	五島列島西方の白瀬島北西領海上空	ソ連	TU-95×2
6	53. 3. 17	対馬東方領海上空	ソ連	TU-95×1
7	53. 12. 5	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	不明×1
8	54. 11. 15	尖閣諸島大正島南方領海上空	ソ連	TU-95×2
9	55. 6. 29	能登半島北方舩倉島北東領海上空	ソ連	IL-38×2
10	55. 8. 18	五島列島南東領海上空	ソ連	IL-62×1
11	56. 6. 6	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	IL-14×1
12	56. 7. 24	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	不明×1
13	57. 4. 3	長崎県男群島鳥島西方領海上空	ソ連	IL-62×1
14	58. 10. 15	北海道知床岬北東領海上空	ソ連	不明×2
15	58. 11. 15	福岡県沖ノ島北西領海上空	ソ連	TU-16/95×各1
16	59. 11. 12	福岡県沖ノ島北西領海上空	ソ連	TU-16×1
17	59. 11. 23	福岡県沖ノ島北西領海上空	ソ連	TU-95/142×各1
18	61. 2. 6	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	不明×1
19	62. 8. 27	北海道礼文島西方領海上空	ソ連	不明×1
20	62. 12. 9	沖縄本島上空及び徳之島・沖永良部島間の領海上空	ソ連	TU-16×1
21	1. 4. 21	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	不明×1
22	3. 7. 6	北海道根室半島南方領海上空	ソ連	AN-30×1
23	3. 8. 15	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	TU-95×2
24	4. 4. 10	北海道礼文島上空及び稚内北西領海上空	ロシア	AN-12×1
25	4. 5. 7	北海道枝幸沖領海上空	ロシア	不明×1
26	4. 7. 28	長崎県対馬東方領海上空	ロシア	TU-154×1
27	5. 8. 31	青森県久六島西方領海上空	ロシア	IL-20×1
28	6. 3. 25	尖閣諸島鳥釣島領海上空及び久場島領海上空	台湾	B-350×1
29	7. 3. 23	北海道礼文島領海上空	ロシア	MIG-31×1
30	13. 2. 14	北海道礼文島領海上空	ロシア	TU-22×2、不明×2
31	13. 4. 11	北海道礼文島北方領海上空	ロシア	不明×1
32	13. 4. 11	青森県久六島西方領海上空	ロシア	SU-24×1

【内訳】  
 ロシア(ソ連含む) : 39件  
 中国 : 2件  
 台湾 : 1件

令和元年度の公表事例 : 3件



NO	年月日	領 侵 地 点	国・地域	機種×機数
33	18. 1. 25	北海道礼文島北方領海上空	ロシア	AN-72×1
34	20. 2. 9	伊豆諸島南部の婿島嶼領海上空	ロシア	TU-95×1
35	24. 12. 13	尖閣諸島鳥釣島南部の領海上空	中国	Y-12×1
36	25. 2. 7	北海道利尻島南西領海上空	ロシア	SU-27×2
37	25. 8. 22	福岡県沖ノ島北西領海上空	ロシア	TU-95×2
38	27. 9. 15	北海道根室半島沖領海上空	推定ロシア	不明×1
39	29. 5. 18	尖閣諸島鳥釣島西部の領海上空	中国	小型無人機×1
40	R1. 6. 20	沖縄県南大東島北西部領海上空	ロシア	Tu-95×2
41	R1. 6. 20	伊豆諸島の八丈島北西部領海上空	ロシア	Tu-95×1
42	R1. 7. 23	島根県竹島の領海上空	ロシア	A-50×1

## 令和元年度における領空侵犯公表事例一覧(1四半期)

公表回数	月 日	対象機の国籍等	行動概要	写真
1	令和元年6月20日(木)	ロシア Tu-95 2機	南大東島領空内を飛行	
		ロシア Tu-95 1機	八丈島領空内を飛行	

## 令和元年度における領空侵犯公表事例一覧(2四半期)

公表回数	月 日	対象機の国籍等	行動概要	写真
2	令和元年7月23日(火)	ロシア A-50 1機	竹島領空内を飛行	

## 令和元年度における特異飛行公表事例一覧(1四半期)

公表回数	月 日	対象機の国籍等	行動概要	写真
1	平成31年4月1日(月)	中国 Y-9 1機	東シナ海から太平洋を往復飛行	
		中国 H-6 2機		
2	平成31年4月5日(金)	ロシア IL-38 1機	日本海を長距離飛行	
3	平成31年4月15日(月)	中国 H-6 4機	太平洋から東シナ海を長距離飛行	
		中国 Y-8 1機		
4	令和元年5月3日(金)	ロシア Tu-142 2機	日本海から対馬海峡を通過し東シナ海を往復飛行	
5	令和元年5月29日(水)	中国 Y-8 1機	東シナ海から対馬海峡付近まで飛行	
		中国 Y-9 1機	東シナ海から太平洋を往復飛行	
6	令和元年6月16日(日)	中国 Y-9 1機	東シナ海から太平洋を往復飛行	

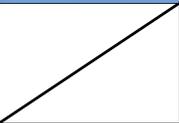
## 令和元年度における特異飛行公表事例一覧(2四半期)

公表回数	月 日	対象機の国籍等	行動概要	写真
7	令和元年7月23日(火)	中国 H-6 2機	日本海から対馬海峡を通過し東シナ海を共同飛行	
		ロシア Tu-95 2機		
8	令和元年8月8日(木)	ロシア Tu-142 2機	日本海から対馬海峡を通過し東シナ海を往復飛行	

## 令和元年度における特異飛行公表事例一覧(三四半期)

公表回数	月 日	対象機の国籍等	行動概要	写真
9	令和元年10月22日(火)	ロシア Tu-95 2機	日本海から対馬海峡を通過し東シナ海を往復飛行	
10	令和元年10月29日(火)	中国 Y-9 1機	東シナ海から対馬海峡を通過し日本海を往復飛行	
11	令和元年11月27日(水)	ロシア Tu-95 2機	日本海から対馬海峡を通過し東シナ海を往復飛行	
12	令和元年11月29日(金)	中国 Y-9 1機	東シナ海から対馬海峡を通過し日本海を往復飛行	
13	令和元年12月27日(金)	中国 Y-9 1機	東シナ海から対馬海峡を通過し日本海を往復飛行	

## 令和元年度における特異飛行公表事例一覧(4四半期)

公表回数	月 日	対象機の国籍等	行動概要	写真
14	令和2年1月20日(月)	中国 Tu-154 1機	東シナ海を飛行	
15	令和2年2月9日(日)	中国 H-6 4機	太平洋から東シナ海を長距離飛行	
16	令和2年2月27日(木)	ロシア Su-34 2機	オホーツク海を飛行 対領空侵犯措置で初確認	
17	令和2年3月23日(月)	中国 Y-9 1機	東シナ海を飛行 新しいY-9早期警戒機 <sup>(※)</sup> を対領空侵犯措置で初確認	
18	令和2年3月24日(火)	ロシア Tu-95 2機	日本海から太平洋を長距離飛行	
		ロシア Su-35 2機	日本海を飛行	
		推定ロシア機	日本海を飛行	
19	令和2年3月25日(水)	中国 Y-9 1機	東シナ海から対馬海峡を通過し日本海を往復飛行	

(※)公表当初、Y-8早期警戒機としていたものを訂正。